

〔注〕（ ）内は音声として入れない。

ただいまから、国語の「聞くこと」に関する検査を始めます。「聞くこと」に関する検査は、出題も含めてすべて放送で行いますので、指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。解答用紙とメモ用紙を準備してください。

（間5秒）

メモ用紙は必要に応じて使ってください。問題は全部で四つです。

（間3秒）

えみさんの学級では、国語の授業で、「写真で一句」をテーマに、俳句の創作をします。今日は、俳句についてグループで推敲する活動をしています。

これから放送する内容は、こうじさん、えみさん、りょうさんの三人が、えみさんの俳句の表現について話し合っている様子です。

話し合いの様子と問題は、一回だけ放送します。

問題用紙のページを開いて、えみさんが題材とした写真を見てください。

（間10秒）

話し合いは、こうじさんの発言から始まります。それでは、始めます。
（間3秒）

こうじ えみ	それでは、えみさんお願いします。 はい、この写真は、弟と二人で遊んだときのものです。歳時記を調べてみると、「しゃぼん玉」は春の季語でした。そこで、「しゃぼん玉」を季語にした春の楽しい様子が伝わる俳句をつくりたいと思います、次の二句を考えました。今、私は、五・七・五の中の七音をどうするか悩んでいます。 A案は、「しゃぼん玉 風にふわふわ 舞いあがる」です。 B案は、「しゃぼん玉 二人の顔が 舞いあがる」です。 どちらの表現がよいか、みなさんの考えを聞かせてください。りょうさんはどうですか。
りょう	はい、A案は、「ふわふわ」から楽しい気持ちは感じられますが、写真に写ったしゃぼん玉の様子をそのまま説明している感じがします。一方で、B案は、二人の笑顔がしゃぼん玉に映っている様子が想像できます。だから、私はB案がよいと思いました。こうじさんはどうですか。
こうじ	はい、私もB案の方が楽しい瞬間をよく捉えていると思いました。二人の笑顔が映ったしゃぼん玉が飛んでいく様子は楽しそうですね。 なるほど。みなさんはB案の方が楽しい雰囲気伝わるといふ考えのようですね。みなさんの考えを聞いて、B案にしたいと思います。 ところで、「二人の顔が」を「二人の顔も」という表現に換えることができそうですね。
りょう	えっ、りょうさん、それはどういうことですか。
こうじ	はい、B案の中の七音を「二人の顔も」に換えると、二人の笑顔が映ったしゃぼん玉が、他のしゃぼん玉と一緒に飛んでいる様子が思い浮かびます。空に舞いあがったたくさんのしゃぼん玉を、仲良く見上げる二人の姿を想像すると、私まで楽しい気持ちになります。
こうじ	確かに、「二人の顔も」にすることで、しゃぼん玉を通じて、直接描かれていない、温かでのほのほとした様子まで伝わってくるような気がします。 なるほど。一文字違うだけで、俳句の印象が大きく変わるのでですね。とても参
えみ	

考になりました。りょうさんの考えを取り入れて、中の七音を変更し、最終案にします。

(間 2 秒)

話し合いの様子はここまでです。

(間 2 秒)

それでは問題に移ります。問題は選択肢も含めてすべて放送で出題します。答えは解答题紙に記入しなさい。なお、問題と選択肢は一回だけ放送します。

(間 3 秒)

1 えみさんは、この写真を用いて、どのような俳句をつくりたいと思いましたか。解答欄にしたがって書きなさい。

(間 30 秒)

次の問題に移ります。

2 りょうさんは、なぜB案がよいと思いましたが。最もふさわしいものを、次に読み上げる選択肢ア、イ、ウ、エの中から一つ選んで、解答欄に記号をカタカナで書きなさい。選択肢は一回だけ放送します。

ア 虹のように輝いて見えるしゃぼん玉の様子が想像できるから。

イ 二人の笑顔がしゃぼん玉に映っている様子が想像できるから。

ウ 大勢の子どもたちが楽しく遊んでいる様子が想像できるから。

エ すぐに割れて消えていくしゃぼん玉の様子が想像できるから。

(間 10 秒)

次の問題に移ります。

3 三人の話し合いの仕方について、最もふさわしいものを、次に読み上げる選択肢ア、イ、ウ、エの中から一つ選んで、解答欄に記号をカタカナで書きなさい。選択肢は一回だけ放送します。

ア 互いの相違点を明確にして、意見を対立させている。

イ 自分の考えの正当性を主張して、相手を説得している。

ウ 互いの考えを尊重して、表現の効果を検討している。

エ 相手の批判的な指摘に対して、反論を繰り返している。

(間 10 秒)

次の問題に移ります。

4 話し合いを受けて、えみさんの最終案はどのようになりましたか。解答欄にしたがって書きなさい。

(間 30 秒)

これで国語の「聞くこと」に関する検査を終わります。次の問題に移ってください。